

(10) いちじく

時期	対象病害虫	防除法	注意事項
11月～12月 (落葉期、休眠期)	疫病 さび病	・落葉の処分	○ 落葉は翌年の伝染源になるため、必ず処分する。
3月まで (休眠期)	カイガラムシ類	・マシン油乳剤(95%)	○ マシン油乳剤(95%)には、機械油乳剤95、マシン油乳剤95、95マシン、高度マシン95、トモノール、スケルシン95がある。
4月上旬 (発芽前)	ハダニ類 カイガラムシ類	・石灰硫黄合剤	○ マシン油乳剤(95%)散布後は1か月以上間隔をとる。
5月上旬 (根の活動初め)	ネコブセンチュウ	・ネマトリンエース粒剤	○ ネマトリンエース粒剤は敷きわら前に樹幹下に散布し、表層部を軽く混和する。
	疫病	・株元周辺をわら等でマルチする。 ・発病葉を除去する。	○ 敷きわらは乾燥防止、雑草の抑制、疫病の抑制に有効なので必ず実施する。
5月(新梢伸長期)	カミキリムシ類	・ロビンフッド 食入孔にノズルを差し込み、噴霧する。	○ ロビンフッド、アクタラ顆粒水溶剤は収穫前日まで使用可能。
	アザミウマ類	・アクタラ顆粒水溶剤	○ クワカミキリには園芸用キンチョールEも使用可能。 ○ 5月下旬以降、園内及び周辺の除草に努める。 ○ アザミウマ類には反射マルチも有効である。
6月中旬 (果実肥大初期)	アザミウマ類	・スカウトフロアブル	○ 下位節の幼果が親指大になったら散布する。
	ハダニ類	・バロックフロアブル 又はニッソラン水和剤	○ バロックフロアブル、ニッソラン水和剤は殺成虫力がなく、遅効的なため、発生初期に散布する。
	疫病	・Zボルドー(クレフノン加用)	○ クレフノン(炭酸カルシウム水和剤)は銅水和剤の葉害軽減のために加用する。 ○ 発病果及び発病葉は、直ちに園外で処分する。
6月下旬 (果実肥大初期)	アザミウマ類	・モスピラン顆粒水溶剤	○ 果実を随時割り、被害の発生の有無を確認する。
	疫病	・Zボルドー(クレフノン加用)	○ クレフノン(炭酸カルシウム水和剤)は銅水和剤の葉害軽減のために加用するが、収穫期近くの散布では果実の汚れに注意する。
7月上旬 (果実肥大中期)	アザミウマ類	・スピノエース顆粒水和剤	
	疫病	・レーバスフロアブル	

時期	対象病害虫	防除法	注意事項
7月中旬～下旬(果実肥大中期)	カミキリムシ類	・成虫の捕殺 ・産卵痕の削り取り	○ 発生の多い園では、産卵期から幼虫の食入初期にガットサイドS原液を株元から結果母枝まで塗布する。
	アザミウマ類 キボシカミキリ	・モスピラン顆粒水溶剤	
	ハダニ類	・スターマイトフロアブル 又はダニコングフロアブル	
	疫病 そうか病 黒葉枯病	・アミスター10フロアブル	
	そうか病 黒かび病	・トップジンM水和剤	
8月～10月(果実肥大後期、成熟期)	疫病 そうか病 黒葉枯病	・アミスター10フロアブル	○ 台風通過後は疫病及びそうか病対策として直ちにアミスター10フロアブルを散布する。 ○ 発病果及び発病葉は、直ちに園外で処分する。 ○ 同一薬剤は連用しないように注意する。
	疫病	・ランマンフロアブル	
	さび病	・下記薬剤のいずれかを散布する。 薬剤名 アンビルフロアブル カナメフロアブル ラリー水和剤	○ アザミウマ類が多発したときはアディオン乳剤を散布する。
5月～10月	株枯病(発病園)	・発病株は早期に除去する。根を残さないよう掘りとり焼却する。 ・土壌中の胞子の飛散を抑えるため、株元をマルチする。また、ほ場の排水を良好にする。 ・新たな株への土壌汚染を防ぐため、5～10月にかけて1か月間隔で株元に下記薬剤のいずれかをかん注する。 薬剤名 トリフミン水和剤 オンリーワンフロアブル ベンレート水和剤 ICボルドー66D	○ 本県では平成13年に発生が確認された。 ○ 土壌及び苗木伝染する。 ○ 未発病ほ場では苗木、穂木による本病の持ち込みを避ける。 ○ 穿孔性害虫アイノキクイムシによる媒介も報告されている。本虫の発生が多く、媒介が心配される場合は、4～9月にかけて、カミキリムシ類の場合と同様にガットサイドS原液を株元から結果母枝まで塗布して成虫の侵入を防ぐ。 ○ ICボルドー66Dは新根に薬害が発生する恐れがあるので定植1年目までの苗木には使用を避ける。
		・トップジンMオイルペーストを、主幹の地際部などに塗布する。	
収穫後～休眠期			
定植時		・改植の際は汚染表土を除去して無病土を客土する。株元にトリフミン水和剤をかん注する。	

農薬登録情報 (農薬名順)

- ・ [殺菌剤](#) (石灰硫黄合剤はこちら)
- ・ [殺虫剤](#)
- ・ [展着剤及びフェロモン剤](#)

農薬登録情報 (RACコード順)

- ・ [殺菌剤](#)
- ・ [殺虫剤](#)
- ・ [展着剤及びフェロモン剤](#)